2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月11日

上場会社名　　Ｓ＆Ｊ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5599　　ＵＲＬ　https://www.sandj.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）三輪　信雄
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理部長　　（氏名）經田　洋平　　ＴＥＬ　03（6205）8500

半期報告書提出予定日　　2026年11月11日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	1,191	7.9	227	△18.4	227	△19.0	154	△20.0
2026年３月期中間期	1,104	21.5	278	47.8	280	48.2	193	48.9

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	27.76	26.99
2026年３月期中間期	34.87	33.12

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	3,008	2,220	73.8
2026年３月期	3,020	2,149	71.2

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　2,220百万円　2026年３月期　2,149百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	15.00	15.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	17.00	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,740	17.4	620	11.5	600	8.0	405	0.1	72.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	5,627,200株	2026年３月期	5,627,200株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	56,396株	2026年３月期	55,996株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	5,571,001株	2026年３月期中間期	5,543,716株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．経営成績等の概況　（４）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2026年11月12日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

この説明会の動画については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間貸借対照表 …… 4
（２）中間損益計算書 …… 5
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復傾向が見られたものの、継続する物価上昇や中東情勢をはじめとする地政学リスク、自然災害の影響などにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社の属する情報セキュリティ業界を取り巻く環境としては、ランサムウェアや不正アクセス等によるサイバー攻撃が業種、企業規模を問わず相次いでおり、大手企業においてもシステム停止や情報漏えいなど、事業活動に重大な影響をおよぼす被害が確認されております。このような状況により、情報セキュリティ対策の必要性や重要性に対する認識が一層高まるなか、情報セキュリティ関連のＩＴ投資は企業規模や業種・業界を問わず増加傾向にあり、需要は比較的堅調に推移しております。

このような経営環境のもと、監視サービスの提供に加え、セキュリティ評価支援サービスの提供やセキュリティインシデントへの対応等を実施いたしました。

この結果、当中間会計期間の経営成績は、売上高1,191,154千円（前年同中間期比7.9%増）、営業利益227,074千円（同18.4%減）、経常利益227,305千円（同19.0%減）、中間純利益154,640千円（同20.0%減）となりました。

なお、当社はサイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しておりますが、サービス区分別の状況は、次のとおりであります。

① SOCサービス

既存顧客への監視・運用サービスを継続して提供したことに加え、新規顧客に対するAD監視等の新規案件の獲得によりSOCサービスの売上高は931,910千円（前年同中間期比10.5%増）となりました。

② コンサルティングサービス

セキュリティ評価支援サービスの提供やセキュリティインシデントへの対応を実施したものの、脆弱性診断サービスの提供が前年同中間期と比べて減少したこと等により、コンサルティングサービスの売上高は259,243千円（前年同中間期比0.7%減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間会計期間末における資産合計は3,008,982千円となり、前事業年度末に比べ11,079千円減少いたしました。

流動資産は2,580,263千円となり、前事業年度末に比べ59,451千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が65,785千円、仕掛品が7,258千円増加したものの、売掛金が36,484千円、流動資産のその他に含まれる前渡金が14,142千円、流動資産のその他に含まれる前払費用が78,912千円減少したことによるものであります。

固定資産は428,719千円となり、前事業年度末に比べ48,372千円増加いたしました。これは主に減価償却費等により有形固定資産が26,163千円減少したものの、投資その他の資産に含まれる長期前払費用が78,108千円増加したことによるものであります。

（負債）

当中間会計期間末における負債合計は788,039千円となり、前事業年度末に比べ82,152千円減少いたしました。

これは主に契約負債が2,949千円増加したものの、買掛金が6,477千円、未払法人税等が24,201千円、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が55,760千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は2,220,943千円となり、前事業年度末に比べ71,072千円増加いたしました。これは中間純利益の計上により154,640千円増加したものの、配当金の支払いにより83,568千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.8%（前事業年度末は71.2%）となりました。

（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ65,785千円増加し、2,315,214千円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は152,291千円（前年同中間期は434,251千円の獲得）となりました。主な減少要因としては、仕入債務の減少額6,477千円、未払消費税等の減少額55,760千円、法人税等の支払額95,390千円であり、主な増加要因としては、税引前中間純利益227,305千円、減価償却費29,238千円、売上債権の減少額36,484千円、前渡金の減少額14,142千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3,074千円（前年同中間期は3,513千円の使用）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出3,074千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は83,431千円（前年同中間期は40,752千円の使用）となりました。これは、配当金の支払額83,431千円によるものであります。

（４）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年５月13日の「2026年３月期　決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,249,429	2,315,214
売掛金	162,324	125,839
商品	9,232	6,054
仕掛品	2,438	9,696
その他	216,289	123,457
流動資産合計	2,639,715	2,580,263
固定資産		
有形固定資産	298,763	272,600
投資その他の資産	81,582	156,119
固定資産合計	380,346	428,719
資産合計	3,020,061	3,008,982
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,843	4,366
未払法人税等	106,599	82,398
契約負債	599,705	602,655
受注損失引当金	185	158
その他	152,857	98,460
流動負債合計	870,191	788,039
負債合計	870,191	788,039
純資産の部		
株主資本		
資本金	441,629	441,629
資本剰余金	580,479	580,479
利益剰余金	1,229,456	1,300,529
自己株式	△101,696	△101,696
株主資本合計	2,149,870	2,220,943
純資産合計	2,149,870	2,220,943
負債純資産合計	3,020,061	3,008,982

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	1,104,328	1,191,154
売上原価	519,338	642,399
売上総利益	584,989	548,754
販売費及び一般管理費	306,544	321,679
営業利益	278,445	227,074
営業外収益		
受取利息	1,956	1,635
有価証券利息	－	6,086
受取手数料	677	1,508
雑収入	7	－
営業外収益合計	2,640	9,230
営業外費用		
支払手数料	547	9,000
営業外費用合計	547	9,000
経常利益	280,539	227,305
税引前中間純利益	280,539	227,305
法人税、住民税及び事業税	90,875	72,533
法人税等調整額	△3,621	131
法人税等合計	87,253	72,664
中間純利益	193,285	154,640

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	280,539	227,305
減価償却費	43,375	29,238
受注損失引当金の増減額（△は減少）	7,042	△26
受取利息及び受取配当金	△1,956	△7,722
売上債権の増減額（△は増加）	2,071	36,484
棚卸資産の増減額（△は増加）	△18,570	△4,080
仕入債務の増減額（△は減少）	522	△6,477
前渡金の増減額（△は増加）	2,935	14,142
未払金の増減額（△は減少）	4,556	△279
未払消費税等の増減額（△は減少）	43,942	△55,760
契約負債の増減額（△は減少）	83,700	2,949
その他	53,575	4,185
小計	501,735	239,959
利息及び配当金の受取額	1,956	7,722
法人税等の支払額	△69,440	△95,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	434,251	152,291
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,513	△3,074
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,513	△3,074
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△54,792	－
自己株式の処分による収入	14,040	－
配当金の支払額	－	△83,431
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,752	△83,431
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	389,985	65,785
現金及び現金同等物の期首残高	1,997,944	2,249,429
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,387,930	2,315,214

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

当社は、サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。